

<p>21059</p>	<p>人間観と倫理 Concept of Man and Ethics</p>		<p>1 年次～ 通年 4 単位</p>
<p>担当者</p>	<p>中川 明博</p>	<p>履修可能学科</p>	<p>E Pe Pc C W F</p>
		<p>関連資格</p>	<p>教職(W)</p>
<p>サブタイトル</p>	<p>テキストから学ぶ人間観と倫理</p>		
<p>授業内容 ・ ねらい</p>	<p>この授業では、古今東西の著名な哲学者・思想家のテキストを取り上げ、受講者と共に読み進めながら、倫理学の問いがいかなるものか、それぞれの哲学者・思想家がどのような答えを与えたのかを具体的に検討していく。難解な箇所はこちらで解説したり、重要な論点について受講者同士で議論したりして進めていく予定。テキストの読解を通じて、受講者みずからの人間観、倫理観をより豊かにすることをめざす。</p>		
<p>授業計画</p>	<p>(1)不正に対して不正でこたえることは正当か？(プラトン『ゴルギアス』読解①) (2)不正に対して不正でこたえることは正当か？(プラトン『ゴルギアス』読解②) (3)不正に対して不正でこたえることは正当か？(プラトン『ゴルギアス』読解③) (4)幸福とは？(アリストテレス『ニコマコス倫理学』読解①) (5)幸福とは？(アリストテレス『ニコマコス倫理学』読解②) (6)幸福とは？(アリストテレス『ニコマコス倫理学』読解③) (7)平静な心の状態に到達するには(ヘレニズムの倫理①) (8)平静な心の状態に到達するには(ヘレニズムの倫理②) (9)他人に迷惑をかけなければ何をしても自由か？(J.S.ミル『自由論』読解①) (10)他人に迷惑をかけなければ何をしても自由か？(J.S.ミル『自由論』読解②) (11)他人に迷惑をかけなければ何をしても自由か？(J.S.ミル『自由論』読解③) (12)自由と平等はどうすれば実現できるか？(ロールズ『正義論』読解①) (13)自由と平等はどうすれば実現できるか？(ロールズ『正義論』読解②) (14)自由と平等はどうすれば実現できるか？(ロールズ『正義論』読解③) (15)前期のまとめとレポートについて</p> <p>(16)ニヒリズムについて(ニーチェ読解①) (17)ニヒリズムについて(ニーチェ読解②) (18)ニヒリズムについて(ニーチェ読解③) (19)啓蒙とは何か(カント『啓蒙とは何か』読解①) (20)啓蒙とは何か(カント『啓蒙とは何か』読解②) (21)近代日本の啓蒙思想(福沢諭吉『学問のすゝめ』読解①) (22)近代日本の啓蒙思想(福沢諭吉『学問のすゝめ』読解②) (23)近代日本の啓蒙思想(福沢諭吉『学問のすゝめ』読解③) (24)倫理・人間・世間とは？(和辻哲郎『人間の学としての倫理学』読解①) (25)倫理・人間・世間とは？(和辻哲郎『人間の学としての倫理学』読解②) (26)倫理・人間・世間とは？(和辻哲郎『人間の学としての倫理学』読解③) (27)なぜ人は戦争という野蛮に突入するのか？(丸山眞男『超国家主義の論理と心理』読解①) (28)なぜ人は戦争という野蛮に突入するのか？(丸山眞男『超国家主義の論理と心理』読解②) (29)なぜ人は戦争という野蛮に突入するのか？(丸山眞男『超国家主義の論理と心理』読解③) (30)後期のまとめと試験について</p>		
<p>教科書 参考書</p>	<p>特定の教科書は使用せず、毎回プリントを配布する。</p>		
<p>評価方法</p>	<p>前期はレポート、後期は小論文形式の試験を行う。観点の取り方、論述の密度、深さ、論理的一貫性などを重視する。また出席状況、授業参加の積極性、指名時の回答力なども含めて総合的に評価する。</p>		
<p>事前準備学習 履修条件等</p>	<p>事前にテキストを読んでくること。</p>		